



おたより

2023

社会福祉法人 美熊野福祉会

## ごあいさつ

皆様におかれましては日頃より美熊野福祉会後援会に格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

今後とも皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

美熊野福祉会 後援会 会長 玉置 利春

## 美熊野福祉会後援会 令和4年度会計報告

(単位：円)

【収入】	
会費	503,000
前年度繰越金	1,567
収入合計	504,567
【支出】	
振込手数料	5,500
美熊野福祉会へ寄付	498,000
支出合計	503,500
差引残高	1,067円(次年度へ繰越)

令和4年度の会費は上記の通りです。  
ご協力いただき、ありがとうございました。

## 美熊野福祉会後援会へのご入会をお待ちしております

何口からでも結構です。申込用紙は本部及び各施設にございます。  
郵便振替をご希望の方は下記口座までお願いします。

◎会費一口 1,000円  
◎郵便振替 口座番号 00920-1-309486  
加入者名 美熊野福祉会後援会

## 職員募集のご案内

美熊野福祉会では現在、職員(フル/パート)を募集しています。  
フルタイム職員は賞与年3回3.2ヶ月分支給、正規職員登用制度もあります。給与、勤務時間等の詳細はQRコードまたは法人ホームページからご確認いただけます。施設見学も随時受け付けておりますので、お気軽に法人本部までご連絡ください。



## 美熊野福祉会 施設一覧 (職員190名 令和5年10月時点)

### 杉の郷

住所 〒647-1214 新宮市熊野川町赤木1522-1  
TEL 0735-45-2314 FAX 0735-45-2001  
MAIL sugi2005@zb.ztv.ne.jp

### 障害児者支援センター虹

住所 〒647-0072 新宮市蜂伏13-43  
TEL 0735-31-3700 FAX 0735-31-5520  
MAIL niji-jim@rifnet.or.jp

### グループホーム

ほっとホーム 新宮市熊野川町能城山本222-1  
TEL 0735-44-0151  
ホームさんざろ 新宮市熊野川町赤木1518  
TEL 0735-45-2033  
ホーム赤木 新宮市熊野川町赤木1522-1  
TEL 0735-45-2320  
しゃくなげ 新宮市高田1685-11  
TEL 0735-29-0808

### 障害児者相談センターゆず

住所 〒647-0071 新宮市佐野3-12-26  
TEL 0735-31-8370 FAX 0735-31-8371  
MAIL soudan-1@fm.rifnet.or.jp

### ワークランドそら

住所 〒647-0071 新宮市佐野1026-1  
TEL 0735-29-6010 FAX 0735-29-6011  
MAIL sora@mikumano-fukushikai.or.jp

cafeそら TEL 0735-29-6020

### 法人本部

住所 〒647-0071 新宮市佐野1026-1  
TEL 0735-31-3701 FAX 0735-31-3702  
MAIL info@mikumano-fukushikai.or.jp

### 杉の郷えぼし寮

住所 〒647-1101 新宮市高田1642-1  
TEL 0735-29-0240 FAX 0735-29-0260  
MAIL ebosi-jimu@za.ztv.ne.jp

平素より皆さま方には温かいご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、今年には美熊野福祉会が設立して36年となり、法人で初めて開所した施設【杉の郷】は35周年を迎えました。35周年を記念し、10月14日には熊野川町にてイベントを行うことができました。ここ数年間は新型コロナウイルス感染症の影響により大勢で集まることができませんでしたが、当日は500名を超える地域の皆さまに参加いただき、大盛況となりました。これも、ひとえに利用者・ご家族、そして地域の皆さまの温かいご支援の賜物と本当にありがたく思っています。

今後は、老朽化が進む【杉の郷】の建て替えや現在入所されている利用者の高齢化、近年ニーズが高まっている医療的ケアが必要な子どもたちへの支援など、多くの課題がありますが、法人役員職員一同力を合わせて取り組む所存でございます。引き続き、地域の福祉の向上と発展に努めてまいりますので、皆さま方より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

いあーん

理事長 溝口 順



Mikumano Welfare Association

美熊野福祉会

https://mikumano-fukushikai.or.jp/



法人HP



Instagram



Facebook

## 指定障害者支援施設 杉の郷

### TOPICS 杉の郷 創立35周年記念イベント



令和5年10月14日、地域の皆さまをお招きし、熊野川ドームにて35周年記念イベントを盛大に開催しました。当日は悪天候にもかかわらず、多くの皆さまにご来場いただきました。ゲストによる音楽や、キッチンカーをはじめとした、いろいろな屋台の食事を堪能し、最後には豪華景品の当たる福引き抽選会で盛り上がりを見せました。昨年までは、行事の開催が思うようにできませんでしたが、再び、地域の皆さまと関わりを持てることに喜びを感じております。

## グループホーム

### TOPICS ほっとホーム、ホームさんさろ、ホーム赤木

ホームさんさろでは、年に4回ほど「焼肉orお寿司の日」を開催しています。元々は焼肉の日のみでしたが、焼肉が苦手な利用者さんへの配慮から、お寿司も追加となりました。また、選択肢があることで利用者さん自身に楽しんで選んでいただくことができます。にぎり寿司の食べる順番を楽しんでいる方、ホットプレートを使って、自分のタイミングで焼き加減を調節している方など、食べる時にもそれぞれの楽しみ方が見られています。食の行事について、これからも楽しめるよう、工夫しながら計画していきます。



## 障害児者支援センター 虹

### TOPICS 春の遠足 ウミガメ公園に出かけました！



生活介護ではチームに分かれ、活動を行っています。その中でも皆さん楽しみにしている活動のひとつが、気候の良い春と秋に出かける遠足です。今年のCチームの春の遠足は、紀宝町にあるウミガメ公園に出かけました。館内での利用者さんは一生懸命亀の様子を観察したり、近くで見ると圧倒されていましたが、職員の声掛けに笑顔が多く見られました。昼食は、まなびの郷の2階で景色を眺めながら、皆でお弁当とデザートを食べました。今後も皆さんに楽しんでいただけるような計画をしていきたいと思えます。

## 障害児者相談センター ゆず

### TOPICS 災害時に備えて

ゆずでは、新宮市から委託を受け、災害発生時に自力では避難が難しい方（避難行動要支援者）の調査および災害時の個別支援計画の作成の申請手続きなどを行っています。

災害時の個別支援計画とは、有事に備え、災害時に自力では避難が難しい方について、本人の同意を得たうえで、地域の支援者に情報提供を行い、災害時に「誰がどのように支援するのか」といった避難支援について計画するものです。

いつ起きるかわからない災害に備え、支援が必要な方々が安心して地域で過ごせるよう努めてまいりますので、皆さまのご協力よろしくお願いたします。



## 指定障害者支援施設 杉の郷えぼし寮

### TOPICS 日帰り旅行で太地へ



令和5年6月・7月に太地へ日帰り旅行に出かけました。3つのグループに日程を分けて実施し、それぞれのグループが「白鯨」でのお食事と「くじらの博物館」でのイルカショーや館内めぐりを楽しみました。天ぷらやお刺身などの豪華な食事を前に嬉しそうに利用者さん、イルカショーに手をたたいて盛り上がる利用者さん、興味津々でお土産を選ぶ利用者さんなど、日々の生活の中ではなかなか見られない姿をたくさん目にすることができました。今後も、利用者さんが喜ぶ行事やイベントを大切にしていきます。

## グループホーム

### TOPICS ホームしゃくなげ

しゃくなげでは、利用者さんの希望に合わせて定期的に調理実習を行っています。この日は天候もよく、玄関先でバーベキューをしました。手伝ってくださった利用者さんもおられ、職員と協力して食材の準備を行いました。周り広がるお肉のいい匂いにお腹を空かせ、皆さん美味しく召し上がられました。いつもとは違う環境での食事となると気分も晴れて、会話や笑顔がよりたくさん見られました。今後も、利用者さんに和気あいあいと楽しい毎日を過ごしていただけるように、様々な活動を取り入れていきたいと思えます。



## ワークランド そらら

### TOPICS 夏の思い出づくり キャンプに行きました！



令和5年8月24日、放課後等デイサービスでは一泊二日のキャンプで潮岬青少年の家を訪れました。初めての外泊で不安な子もいましたが、友達や職員のサポートで、段々といつもの笑顔を取り戻し、元気にプログラムに参加できました。夕食後はキャンプファイヤーを囲って音楽や花火を楽しみ、その後は寝室に分かれて、仲良しの友達と素敵な時間を過ごしました。翌日、そららに帰ってきた子ども達は一回りも二回りも成長していました！今回は写真撮影等を和歌山大学の学生さんたちにご協力いただき、皆で夏の思い出を作ることができました。

## 法人本部

### TOPICS 聴導犬・مامいちゃん

令和5年2月、橋本市から聴導犬ユーザーと聴導犬ママちゃんが研修にきてくれました！

聴導犬は、玄関のチャイムや目覚まし時計、火災報知機・非常ベルの警報音など、様々な音を聞き分け、合図を変えて、聴覚障害がある飼い主に正確に情報を伝えます。また、警報音が鳴ると眠っている飼い主を起こし、避難を促すなど命を守る働きもします。聴導犬の実働数は全国で58頭、和歌山県には3頭しかいないそうです。「聴導犬」というベストを着た犬がいたら「聞こえない人が横にいる」ということを皆さんもぜひ覚えておいてください。

